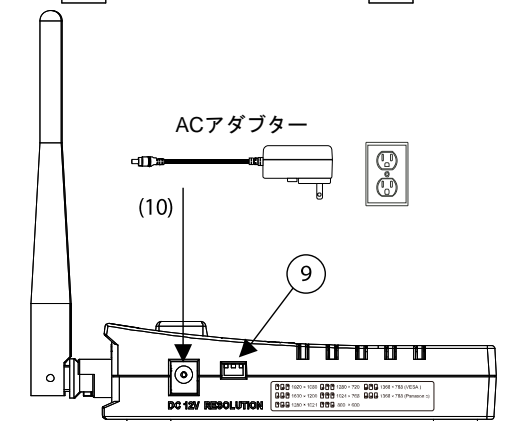
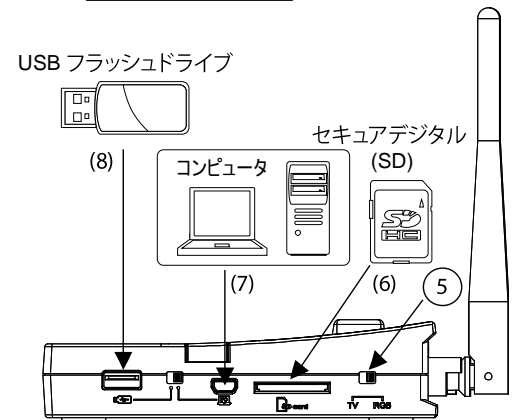
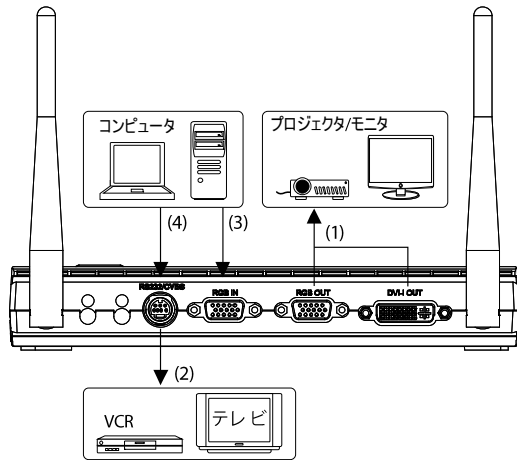


W30 ベース接続ポートおよびスイッチ



- (1) プロジェクターやモニターにビデオ表示を出力するために接続します。
- (2) テレビや VCR にビデオ表示を出力するために接続します。
- (3) コンピュータからのビデオ信号を表示するために接続します。
- (4) コンピュータのシリアルポート、任意のコントロールパネル、または RS-232/CBVS ケーブル経由で中枢コントロールシステムに接続します。

- (5) **TV** : RS-232/CVBS ポートにビデオ信号を出力するために選択します。
- RGB**: RGB OUT および DVI-I OUT ポートにビデオ信号を出力するために選択します。

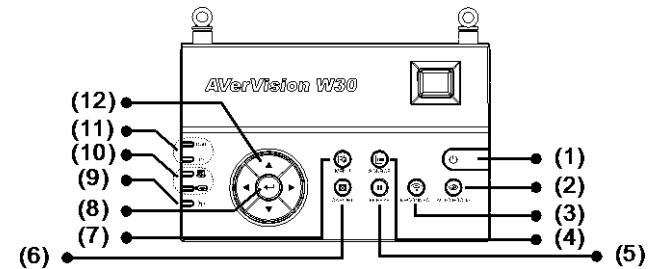
- (6) SD カードを挿入します。撮影した画像は、このカードに直接保存できます。
- (7) USB ケーブルでコンピュータに接続します。スイッチは [] に設定する必要があります。これで W30 をウェブカメラとして使用したり、ファイルの転送ができます。
- (8) USB フラッシュドライブを挿入します。撮影した画像は、このフラッシュドライブに直接保存できます。スイッチは [] に設定する必要があります。

- (9) 出力解像度を設定します。側面に印刷された表も参照ください。

1920 × 1080	1280 × 720	1366 × 768 (VESA)
1600 × 1200	1024 × 768	1366 × 768 (Panasonic)
1280 × 1024	800 × 600	

- (10) 電源アダプタと接続します。

W30 ベースコントロールパネル



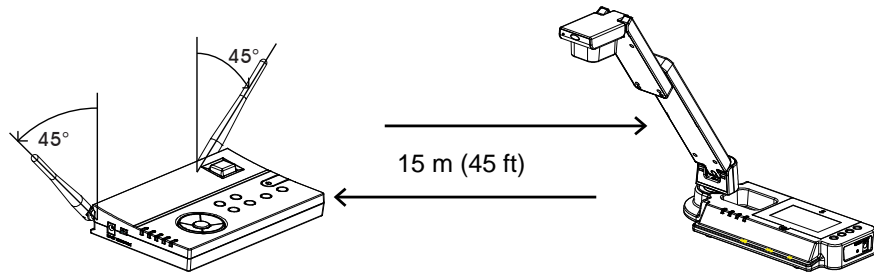
機能	説明
(1) 電源	本体の電源を入れたり、スタンバイ状態にします。
(2) AUTO FOCUS	焦点を自動的に調整します。
(3) RECONNECT	W30 カメラとベースを再接続します。
(4) SOURCE	ディスプレイのオプションを 6 通りから選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ CAM - W30 カメラからのビデオ信号を表示します。 ▪ RGB IN - W30 ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します。 ▪ PLAYBACK - メモリソースから写真を表示します。 ▪ CAM/RGB IN - 画面の片側では W30 カメラからのビデオ信号を表示し、もう片側では W30 ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します。 ▪ SPLT SCRIN - 画面の片側で、W30 カメラからのビデオ信号とメモリにある写真のサムネイル 8 枚を表示します。 ▪ PIP - W30 カメラからのビデオ信号を映す画面の隅部でメモリからの写真のサムネイルを表示します。
(5) FREEZE	- カメラモードでライブ画像を静止します。 - プレイバックモードのスライドショーを一時停止します。
(6) CAP/DEL	- カメラモードで画像を撮影します。連続撮影モードで、このボタンをもう一度押して停止します。 - プレイバックモードで選択された写真を削除します。
(7) MENU	OSD メニューを開き、終了します。
(8) ←	- 再生モードと OSD メニューで選択します。 - 写真のスライドショーを再生 / 一時停止します。
(9) ⓘ	無線信号の状態を表示します。 グリーン点灯 - W30 カメラは W30 ベースとバインディングしています。 グリーン点滅 - データの転送中です。W30 カメラのデータを W30 ベースに送信します。
(10) USB スイッチ LED	どの USB ポートが作動しているかを示す USB スイッチ選択を示します。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ [] で、W30 を USB カメラとして使用したり、撮影した画像をメモリからコンピュータへ転送できます。 ▪ [] で、静止画像を USB フラッシュドライブに保存できます。
(11) 出力 LED	ビデオ信号を送信するポートを示す TV-RGB スイッチ選択を示します。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ TV は、ビデオ信号が RCA 接続を介して RS232/CVBS ポートから送信されることを示します。 ▪ RGB は、ビデオ信号が RGB OUT と DVI-I OUT ポートから送信されることを示します。
(12) ▲, ▼, ◀, ▶	- プレイバックモードやカメラモードで画像が拡大されている時に画像をパンします。 - プレイバックモードや OSD メニューで選択範囲を移動します。



お使いになるまえに

1. 接続する

- W30 ベースをプロジェクター、モニターまたはテレビ、および電源に接続します。
- 最適な信号受信のため、両方の W30 ベースアンテナの向きを 45 度に傾斜させます。




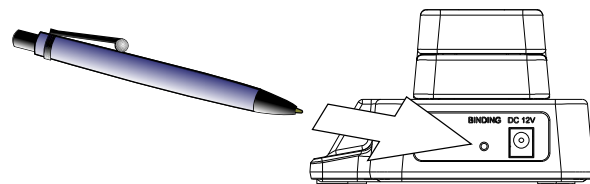
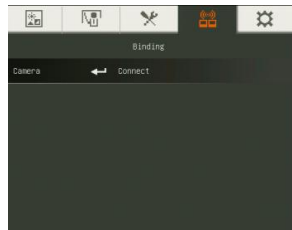
2. W30 カメラのバッテリー残量を確認する

W30 カメラを初めて使用する際は、少なくとも 3 時間は W30 カメラを充電してください。グリーン点灯はバッテリーが完全に充電されていることを示し、レッド点灯は、装置の充電が必要であることを示します。フル充電時には、W30 カメラの待機時間は 8 時間です。W30 カメラを使用していない時には常に充電をしておいてください。

3. 電源を入れる

まず W30 カメラの電源ボタンを押下してから、ベースの電源ボタンを押下します。電源を入れて 15 ~ 20 秒程度してから装置が起動します。W30 カメラからの画像が見えます。画面上に「無信号 (No Signal)」と表示されたら、再接続ボタンを押下するか装置をバインディングします。

バインディングするには、メニュー → バインディングタブ → 接続を選択し、 を押下してバインディングを開始してください。それから W30 カメラ右側のパネルにあるバインディングボタンをペンやボールペンの先で突きます。

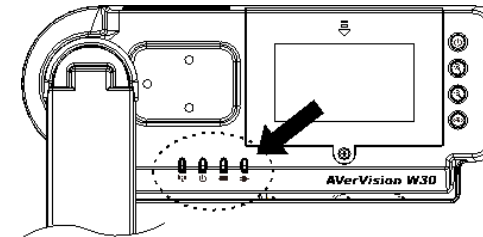






4. W30 ベースとカメラとの間の無線接続の最適化

以下の障害物、および床や金属機器から離して W30 ベースを設置するようにしてください。既知の通り、無線機器は特に下記のような 2.4GHz の家電機器からの障害による影響を受け易くなっています:

- オープンレンジは修理が劣悪の場合、2.4GHz で電磁波を放射することがよくあります;
- Bluetooth デバイスは Wi-Fi と共有の 2.4GHz スペクトルを使用します;
- 天井の高い部屋などに取り付けられているフュージョン照明は Wi-Fi に影響を及ぼすことがあります; および
- DECT 技術を用いる一部のコードレス電話は 2.4GHz で動作します。

5. W30 LED ライト



記号	LED パターン	状態
(1) 	グリーン点灯	W30 カメラは W30 ベースとバインディングしています。
	グリーン点滅	データの転送中です。W30 カメラのデータを W30 ベースに送信します。
(2) 	ブルー点灯	W30 カメラの電源がオンになっています。
	無灯	W30 カメラの電源がオフになっています。
(3) 	緑	充電されています。
	オレンジ	やや充電量が不足しています。
	赤	充電不足です。充電をする必要があります。
	赤点滅	充電切れです。すぐに充電をする必要があります。
(4) 	グリーン	バッテリーは完全に充電されています。電源アダプタを外すか、電源アダプタからの電源でも使用を継続できます。
	レッド 無灯	バッテリーは充電中です。 電源アダプタが接続されていません。